

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果【対象年度:平成24年度】

1 評価対象施設

施設名	長野県営総合射撃場	所管部・課室	林務部 森林づくり推進課 野生鳥獣対策室
指定管理者	(一社)長野県猟友会	指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日(5年間)

2 評価者(敬称略,五十音順)

評価者名	役職等	備考
飯澤 誠	辰野町産業振興課長	(地元市町村関係者)
一ノ瀬 郁也	辰野町猟友会副会長	(利用者)
登内 豊明	公認会計士	(専門家)
堀越 茂利	元長野県警察職員	(選定委員会外部委員)
三浦 由美	弁護士	(専門家)

3 評価の実施状況

年月日	場所	内容
平成25年11月14日	長野県営総合射撃場 (上伊那郡辰野町大字沢底)	平成24年度の管理運営状況及び県のモニタリング状況について

4 評価結果

項目	指摘・意見等	左記への対応方針
施設の目的に沿った管理運営	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書及び基本協定書に基づいた管理運営ができていると認められる。 数値目標が無く判断が難しいが、計画以上に実施できている項目が多く、評価できる。 施設内外もきれいに整理されており、適切に維持管理されている。 	引き続き施設の設置目的に沿い、適切に管理運営を行っていきます。(指定管理者)
平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> 先着順であり、平等な利用の機会を提供していると認められる。 	引き続き平等な利用を確保していきます。(指定管理者)
利用者サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> 施設での花の展示など、気持ちよく利用者を迎える工夫や努力がされている。 適切な管理運営により利用者数の増加にもつながっており、評価できる。 意欲的に取り組まれており、評価できる。 射撃場へのアクセス道について、途中から射撃場の案内看板が無くなってしまい、初めて来場する方は不安になる。「射撃場まであと〇km」といった看板が途中にあった方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちよく施設を利用していただけるよう、引き続きサービスの向上を図っていきます。(指定管理者) 初めて来場する方が不安にならないよう、アクセス道の案内看板増設を検討します。(指定管理者)
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> クレー及び鉛弾の回収や、環境整備が猟友会によるボランティアで行われている等、適切に実施されている。 	施設の設置目的に沿った自主事業を引き続き実施します。(指定管理者)
職員・管理体制	<ul style="list-style-type: none"> 計画どおりの人員配置が行われていると認められる。 	適切な人員配置を継続していきます。(指定管理者)
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> 決算状況は計画を上回る成果が認められ、評価できる。 猟友会員のボランティア活動により経費削減を図っており、評価できる。 限られた予算の中でやり繰りされ、黒字を計上しており評価できる。 鉛回収シート等、修繕面における県予算の確保をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な施設管理による健全な経営努力を引き続き進めていきます。(指定管理者) 施設の維持修繕については、基本協定書のリスク分担に基づき、適切な修繕が行えるよう予算の確保を図っていきます。(県)
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者としての管理運営は非常に良いといえる。 猟友会の方々への支えによるところが大きい印象。 建物内外はきれいに清掃されており、利用者の利用サービスも図られている。 運営努力が見られる。このまま継続して運営していただきたい。 	利用者が気持ちよく利用できる施設運営を引き続き推進していきます。(指定管理者)